



岡富小学校：よのなか教室 ～全学年での実施～

岡富小学校では、本年度、全学年で「よのなか教室」を実施しました。全学年での取組に至った経緯や実施後の感想等を、柳田光一郎校長先生とキャリア教育担当の甲斐真理先生にお聞きしました。併せて、全学年で実施した「よのなか教室」の概要につきましても、次ページでご紹介しています。

< 柳田光一郎校長先生のお話 >



【柳田光一郎校長先生】

キャリア教育を実施するにあたり、コロナ禍の中で、いくつもの制限がありました。ただ、子どもたちの学びを止めないという視点に立った時、「コロナ禍だからできないではなく、コロナ禍だからできることを探そう」という考えに至り、全学年での「よのなか教室」の実施を目指しました。

キャリア教育というと職業や進路についての学習が頭に浮かびますが、小学校では、仕事や働いている人に対して、子どもがあこがれをもつ、おもしろいと思うなど、将来の夢につながる、楽しいキャリア教育であっていいのではないかと思います。どこで、

何が、子ども達の将来に向けての意欲付けになるか分かりません。ですから、できるだけたくさんの大人の話聞き、体験するということが大事だと思います。コロナ禍でオンラインの学習も取り入れていますが、できるなら対面でお話を聞き、講師の方と直に接する機会があればと考え、よのなか教室を実施しました。

担当の甲斐先生や各学年の先生方が、キャリア教育の大切さを理解し、協力して取り組んだことが、子どもたちの成長に大きな影響を与えたと思います。講師の方との出会いは、子どもたちにも、先生方にも大きなプラスになりました。

今後も、このような取組を継続していければと思います。

< 甲斐真理先生のお話 >

昨年度からキャリア教育の担当をしており、コロナ禍でも何か子どもたちのために取り組めないかと模索していました。そんな中、年度当初にキャリア教育支援センターの方々とお話する機会があり、キャリア教育支援センターの取組について知りました。また、よのなか通信を見て、コロナ禍の中でも、工夫して「よのなか教室」を実施している学校があることを知りました。

そこで、本年度は、コロナ禍で実施は難しいとも思いましたが、是非、「よのなか教室」を行いたいという思いが強くなりました。夏季研修中にキャリア教育について、宮崎県のキャリア教育の考え方や、担当として学んだことを先生方に伝えました。

そして、本年度、「よのなか教室」を実施してみませんかと投げ掛け、各学年で検討してもらうことになりました。教科や道徳などの時間に、今ある单元の中で、流れが途切れることなく、学習内容をより深めたり、補充したりできるものを「よのなか教室」とし計画の中に取り入れてもらいました。キャリア教育支援センターが製作されている「教えてよのなか先生」のビデオ動画を、昨年度から先生方に見てもらっていたのもよかったと思います。担当として、先生方が前向きに取り組んでくださったことを大変うれしく思いました。

「よのなか教室」を実施して、子どもたちは、仕事の内容だけではなく、失敗や挫折、そして、それをどう乗り越えたかなど、講師の方々の生き方や熱意にも触れ、多くのことを学びました。また、学校での学習が、将来の仕事につながっていることを知り、今やるべきことに集中して取り組む意欲が高まりました。

今後も、工夫・改善と積み重ねを通して、キャリア教育の充実を図っていきたいと思います。

キャリア教育支援センターの皆様には、講師の紹介や授業の打ち合わせなど、親身になって関わっていただき、有り難うございました。



【甲斐真理先生】

岡富小学校：よのなか教室 ～全学年での取組の紹介～

<1年> (3クラス 64人) R5.1月 17日 (火)
「助産師の仕事、命の大切さ」
尾崎 アヤノさん (助産師)

<2年> (3クラス 83人) R4.10月 25日 (火)
「ふとん店の仕事、新天街の様子」
石川 時博さん (カネトふとん店・代表)
(山下新天街商店街振興組合理事長)

R4.10月 27日 (木)

「野菜の育て方 (イチゴ)」

節賀 誠司さん (いちにのいちご園・代表)

R4.12月 2日 (金)

「命のつながり、命のすばらしさ」

尾崎 アヤノさん (助産師)

<3年> (3クラス 72人) R4.11月 24日 (木)
「店で働く人のやりがい、苦労、夢 等」

西村 清志さん (コープみやざき北小路店・店長)

<4年>



【よく考えて発表する子どもたち】

(2クラス 72人) R5.1月 18日 (水)

「仕事のおもしろさや大変さ」 ※20分ずつ2クラスで講話

二見 記央さん (ロリエ二見・オーナーパティシエ)

「スポーツのもつよさ、スポーツ選手になるための心構え」

富高 和幸さん (NPO 法人 Ganar・代表)



【赤ちゃんの人形を使っての体験】



【熱心にメモを取る子どもたち】

R5.1月 26日 (木)

「のぼりざる作りの伝統、製作者の願い」

橋倉 由美さん (のぼりざる製作者)



【のぼりざるの実物】

<5年>



【思いを込めたお話】

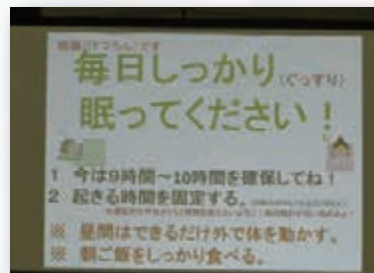
(2クラス 58人) R5.1月 24日 (火)

「私たちの生活と工業生産～自動車を作る工業」

佐藤 利光さん (宮崎県工業会・販路開拓コーディネーター)

<6年> (2クラス 65人) R4.12月 15日 (木)
「子どもの成長と睡眠の重要性」

戸敷 二郎さん (高千穂町教育長)



【大事なことをプレゼンで】

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682 <http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167 敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539 酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ mizmas228@gmail.com ✉ sate815@ma.wainet.ne.jp ✉ y35lakre@ma.wainet.ne.jp